

年度	2011年度	開講部局	キャリアセンター（大学院共通科目）
講義コード	83022001	科目区分	専門的教育科目
授業科目名	理工系キャリアデザイン2（ファシリテーション）		
授業科目名（フリガナ）	リコウケイキャリアデザイン2（ファシリテーション）		
英文授業科目名	Career Design for Engineer 2		
担当教員名	原田 淳		
担当教員名（フリガナ）	ハラダ ジュン		
研究室の場所		内線番号	
E-mailアドレス			
開講キャンパス	東広島	開設期	1年次生 前期
曜日時限	集中	講義室	
授業の方法	講義・演習	授業の方法【詳細情報】	講義，演習，ディスカッション，学生の発表
単位	1	週時間	
対象学生			
授業のキーワード	コミュニケーション，傾聴，ファシリテーション，キャリアデザイン，キャリアパス，キャリア		
教職専門科目		教科専門科目	
プログラムの中でのこの授業科目の位置づけ			
到達度評価の評価項目			
授業の目標・概要等	<p><科目の特徴> キャリアデザイン場面での意思決定は，非常に重要である．変化の激しい現代社会におけるキャリアデザインの考え方について解説し，ケースメソッドの演習により理解を深める．演習においては，ディスカッションのスキルやファシリテーションスキルを養成することが可能である．</p> <p><授業の目標> 1 傾聴スキルの基本について理解する． 2 ファシリテーションスキルについて理解する． 3 グループでのディスカッション方法を修得する． 4 キャリアデザイン場面での意思決定について理解を深める．</p> <p><修得できるスキル> グループをリードするには，より高度なコミュニケーションスキルが求められる．そこで，本科目では，高度なコミュニケーションスキルである，傾聴スキルやファシリテーションスキルについて理解を深め，演習によりスキルを修得する．</p>		
授業計画	<p>1 オリエンテーション 高度なコミュニケーションスキルである傾聴スキル，ファシリテーションスキルの有用性について説明する．</p> <p>2 傾聴スキルの基本について解説 傾聴スキルの前提となる受容・尊重，共感・理解する意識の重要性について説明し，基本的な技法となる明確化，言い換え，要約について解説する．</p> <p>3 傾聴スキル演習（1） 話し手，聴き手，オブザーバの役割でロールプレイを行う．ロールプレイの後にフィードバックを行うことで，効果的に傾聴スキルを養成する．</p> <p>4 傾聴スキル演習（2） 話し手，聴き手，オブザーバの役割でロールプレイを行う．ロールプレイの後にフィードバックを行うことで，効果的に傾聴スキルを養成する．</p> <p>5 キャリアデザイン場面における意思決定について解説 予測不可能な要素が多いキャリアデザイン等の意思決定においては，全脳的アプローチが必要なことについて解説する．</p> <p>6 ファシリテーションスキルについて解説 ミーティング，研修などの場面で，意欲を向上させ，理解を促進させるために配慮する点，および，傾聴スキルの使い方について説明する．</p> <p>7 ケースメソッドによる演習 「キャリアデザインにおける意思決定」のケースについてディスカッションを行う．</p> <p>8 まとめ</p>		
教科書・参考書等	講義資料，参考資料は配布する． 参考資料：「理工系大学院生のためのキャリアデザイン」		

授業で使用する メディア・機器等	テキスト，配付資料，映像（ビデオ/PC/その他画像資料）
予習・復習への アドバイス	1 オリエンテーション 2 傾聴スキルの基本について解説 3 傾聴スキル演習（1） 4 傾聴スキル演習（2） 5 キャリアデザイン場面における意思決定について解説 6 ファシリテーションスキルについて解説 7 ケースメソッドによる演習 8 まとめ
履修上の注意 受講条件等	夏期集中（2日間） 理工系キャリアデザイン（2単位）を修得済み或いは履修登録した者は受講不可
成績評価の基準等	講義中の演習，レポートを総合的に評価する．
メッセージ	理工系キャリアデザイン1（コミュニケーション，プレゼンテーション）を履修した後に受講することが望ましい．
その他	